

第24回
サイエンスカフェえひめ

カエルと 田んぼの 深い関係



ニホンアマガエル



トノサマガエル



ニホンアカガエル

日時 平成30年

2月20日(火)

19:00~20:30

場所 愛媛大学 松山市文京町3番
愛大ミュージアム (ミュージアムがある建物です)
1F アクティブラーニングスペース

対象 身近な自然に関心がある人 30人

参加費 200円

この季節、カエルは冬眠中ですが、中には早くも産卵してまた眠る種類も！
愛媛県内に12種類いるカエルの生態と簡単な見分け方を解説します。
そして、農作業とカエルの暮らしとの関係や、緑色のヌマガエル（一般的には茶色）個体群の確認などについて、県内のカエル事情に精通する、村上裕さんにお話しをいただきます。

◆話題提供 村上 裕 さん

1972年生まれ。山形大学農学部生産学科 応用昆虫学研究室卒業。愛媛県病害虫防除所勤務等を経て、平成17年度より愛媛県立衛生環境研究所生物環境科に勤務。専門分野は農業生態学・保全生態学。主に農林振興と生物の保全の両立をテーマに研究活動を行う。論文に「水稻の栽培型がトノサマガエルとヌマガエルの分布に与える影響」、「愛媛県におけるトノサマガエルとヌマガエルの分布傾向」など。現在、愛媛県生物多様性センター主任研究員。担当分野：保全生態学

◆お申し込み

お名前、電話番号、e-mailアドレス(お持ちの場合)を明記の上、下記の連絡先まで、e-mailあるいはFAXでお申し込みください。

NPO 森からつづく道 (松山市鉄砲町1-7)

e-mail: info@morimichi.org

FAX: 089-992-9152

(ご提供いただいた個人情報は適正に管理し、当事業関係のご連絡にのみ使用します。)

主催：NPO 森からつづく道 後援：愛媛大学ミュージアム